

被表彰団体の主な活動内容等

	団体名	主な活動内容
学 校 ・ 園	<p>安来市立安来幼稚園 (安来市)</p> <p>○学級数 2学級 ○園児数 24人</p>	<p>○絵本とのふれあいを重点項目に掲げ、長年にわたり各担任、園長を中心に、読書活動を通して幼児期に豊かな感性を育てている。職員を対象に絵本に関する園内研修を開催するなど、幼児期の読書の重要性についての共通理解のもと全職員で一貫した読書活動を行っている。</p> <p>○毎日読み聞かせの時間を必ず設けるほか、週1回は市内の絵本ボランティアに依頼し、年齢別に読み聞かせを行っている。園内には絵本専用の部屋を設置し、900冊を超える蔵書を保有している。各クラス内にも巡回図書や園内蔵書から選定した絵本コーナーを作り、身近に本に触れる環境を積極的に作っている。親子で本に親しむ機会を設けるとともに、読みきかせや幼児期の読書活動の大切さについて保護者に向け積極的に発信している。毎週末には全園児に絵本の貸し出しを行い、家庭における読書の大切さや楽しさについての理解の促進にも努めている。</p>
	<p>浜田市立岡見小学校 (浜田市)</p> <p>○学級数 7学級 ○児童数 45人</p>	<p>○中国地区学校図書館研究大会の提案発表校として、「考えを深め、思いを豊かに表現できる児童の育成～学校図書館の活用を通して、学びをつなげるための工夫～」というテーマで研究を進め、授業での図書館活用にも力を入れている。</p> <p>○図書館内には、学校目標や児童会委員会活動目標を掲げ、教職員と児童と一緒に図書館を運営・活用している。「調べ学習コーナー」を設置し、思考ツール、成果物がすぐ使えるように工夫されていたり、児童がゆったりと読書を楽しめるようにブックテラスが整えられたりしている。また、児童会委員会活動では、読書ビンゴや読書おみくじ、委員会のおすすめ本の紹介など、児童が主体となってみんなが楽しめる読書活動を工夫している。</p> <p>○家読や地域の読み語りボランティア、公共図書館など、家庭・地域とも連携を取り、読書活動を推進している。</p>
	<p>島根県立松江緑が丘 養護学校 (松江市)</p> <p>○学級数 18学級 ○児童生徒数 42人</p>	<p>○病弱教育特別支援学校であり、病状も特性も多様な児童生徒が在籍していることから、本の世界を通して楽しみを見つけたり、様々な世界を知ったりできるような図書館作りを目指し、司書教諭と学校司書が協力して取り組み、図書館の環境改善や児童生徒が興味をもつようなコーナー作り、図書館だよりの工夫等を行った。</p> <p>○移動に制限がある児童生徒など多様な子どもたちの読書機会を確保すべく、児童生徒が自ら手に取りやすくなるよう教室棟に移動図書館を設けて季節・学校行事に関する図書や新聞のバックナンバーを置いたり、学校司書や教員が個別に読み聞かせや朗読をしたりしている。読み聞かせ等の際は、オンラインの場合には物語に合わせて独自に効果音を用意したり、対面の場合には本の内容を想起させる具体物を用いたり、ICTも効果的に活用しながら、子どもたちがより本を楽しめるように工夫している。</p>

図 書 館	<p>雲南市立大東図書館 (雲南市)</p> <p>○開設 昭和41年9月</p> <p>○職員数 5人</p>	<p>○町村合併以前から、段階的に公民館(交流センター)区ごとにボランティア(読書指導員)と連携しながら、小学生を対象とする読み聞かせや本の読み合いの会を40年以上にわたって継続的に開催し、地域全体の子どもの読書活動を積極的に推進してきた。その成果は、職場体験で館を訪ねた中学生が、地域で読書に親しんだ経験を生かして、進んで年少の子どもたちに読み聞かせをするなど、着実に根付き、広がりを見せている。</p> <p>○平成16年からは館内にて乳幼児と保護者を対象にわらべうた遊びや読み語りの会を、ボランティアと連携しながら開催し、家庭での読み聞かせ活動の推進につながる取組も積極的に行うなど幅広く子どもの読書を支援する活動を推進している。</p> <p>○地域の博物館と連携した企画展示、地域のこども園や交流センター、体育館などへの司書の選書による図書の貸出、小学生を対象とした司書体験講座の開催、SNSを活用した情報の積極的な発信など、他の機関・施設と連携した独自の新しい取組を積極的に推進している。</p>
団 体	<p>読み聞かせサポーター 「きらりんこ」 (出雲市)</p> <p>○発足 平成21年2月</p> <p>○会員数 19人</p>	<p>○子どもが生涯にわたって読書に親しみ、読書を楽しむ習慣を形成するため、出雲市が実施するブックスタート活動に参加するほか、子育て支援センター、図書館、認定こども園、小学校において、乳幼児から小学校低学年を対象に読み聞かせ会を積極的に実施するなど、就学前からの読書活動に熱心に取り組んでいる。</p> <p>○子どもの読書への関心を高めるため、単に絵本の読み聞かせを行うだけでなく、大型絵本、紙芝居、パネルシアター、ペープサート、人形劇を取り入れるなど、多様な子どもたちが参加できるよう工夫しながら読み聞かせ会を実施している。</p> <p>○活動拠点である海辺の多伎図書館は大田市に隣接するため、同館で実施する読み聞かせ会には、市外からの参加者も多い。当該団体は、発足から20年近くの長きにわたり、上記に掲げる活動を組織横断的に実施しており、出雲市西部地域における子どもの読書活動のけん引役を果たしている。</p>

(学級数及び児童生徒数は令和5年5月1日現在)